

5 赤石川ダム 水質調査結果 (昭和61年 9月分)

採水日: 昭和 61 年 9 月 17 日

調査項目	地点名	川平橋	ダムサイト	赤石川上流	竹の迫川	分析 方法 河川水質試験方法(案)		
調査日時	日時	11:55	13:30	14:20	13:45			
採水水深	m	0.70	1.14	0.70	0.20			
天 候		雨	雨	くもり	雨			
気 温	℃	22.0	24.0	24.0	22.0			
水 温	℃	18.0	18.0	18.0	16.0			
透 明 度	m	0.50以上	0.50以上	0.50以上	0.50以上			
水 色	水色番号	8	7	8	7			
生活環境項目	水素イオン濃度	pH/℃	7.66/24.0	7.55/25.0	7.57/25.0		7.48/25.0	4.2.1 標準法 ガラス電極法
	生物化学的酸素要求量(BOD)	g/l	0.3	0.1	0.2		0.1	7.4 標準法 一般希釈法
	化学的酸素要求量 (COD)	g/l	2.6	3.3	3.6	3.2	8.3.1 標準法 CODMn法	
	浮遊物質量 (SS)	g/l	4.7	7.7	8.8	2.1	9.3.1 標準法 GFPろ過法	
	溶存酸素量 (DO)	g/l	9.08	9.04	9.24	9.32	6.4.1 標準法 ウィンクラーアジ化ナトリウム変法	
	大腸菌群数	MPN/100ml	7900	2400	3300	45	51.3.1 標準法 BGLB培地直接MPN法	
栄養塩類	濁度 (Tub)	度	3.8	5.0	7.3	1.5	2.3.1 標準法1 積分球式測定法	
	導電率 (EC)	μS/cm	90.4	63.3	62.1	48.2	3.3.1 標準法 白金黒電極法	
	総リン (T-P)	mg/l	30	31	36	22	47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法	
	溶解性総リン (ST-P)	mg/l	23	22	24	20	0.5 μm GFPろ過後 47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法	
	オルトリン酸態リン(PO ₄ -P)	mg/l	21	20	24	17	47.1.3.1 標準法 吸光光度法(アスコルビン酸法)	
	総窒素 (T-N)	mg/l	590	550	580	940	46.5.3.1 標準法1 計算による方法	
	亜硝酸態窒素 (NO ₂ -N)	mg/l	5	6	7	3	46.2.3.1 標準法 吸光光度法(スルファニルアミド・ナフチルエチレンジアミン法)	
	硝酸態窒素 (NO ₃ -N)	mg/l	482	426	410	826	46.3.3.1 標準法 吸光光度法(カドミウム・銅カラム還元法)	
	ケルゲール態窒素 (K-N)	mg/l	100	120	140	120	46.4.3.1 標準法2に準ずる	
	有機態窒素 (O-N)	mg/l	100	120	110	80	46.4.3.1 標準法2 ケルゲール分解・水蒸気蒸留インドフェノール法	
その他	総有機態炭素 (TOC)	g/l					48.3.1 標準法1 高温燃焼法	
	アンモニア態窒素 (NH ₄ -N)	mg/l					46.1.3.2 標準法2 水蒸気蒸留・インドフェノール法	
	総クロロフィル	mg/l					50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)	
	クロロフィルa	mg/l					50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)	
健康項目	塩化物イオン (Cl ⁻)	g/l					39.3.1 標準法 硝酸銀(クロム酸)法	
	カドミウム (Cd)	g/l					19.4.1 標準法 原子吸光法(DDTC-MIBK抽出法)	
	シアン (CN)	g/l					11.4.1 標準法 吸光光度法(4-ピリジンカルボン酸-ピラゾン法)	
	有機リン (O-P)	g/l					12.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法	
	鉛 (Pb)	g/l					20.4.1 標準法 原子吸光法(DDTC-MIBK抽出法)	
	六価クロム (Cr ⁶⁺)	g/l					21.2.2.1 標準法1 吸光光度法(ジフェニルカルバジド法)	
	ヒ素 (As)	g/l					22.3.1 標準法1 吸光光度法(Ag-DDTC法)	
	総水銀 (T-Hg)	g/l					23.1.2.1 標準法1 原子吸光法(還元気化法)	
	アルキル水銀 (R-Hg)	g/l					23.2.2.1 標準法 ガスクロマトグラフ法	
	PCB (PCB)	g/l					13.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法	

(注)ND: 検出されず。

赤石川ダム 水質調査結果

採水日：昭和 61 年 9 月 30 日

調査項目	地点名	川平橋	ダムサイト	赤石川上流	竹の迫川	分析方法	
調査日時	日時	10:30	11:00	11:45	11:15	河川水質試験方法(案)	
採水水深	m	0.70	0.98	0.60	0.20		
天候		晴	晴	晴	晴		
気温	℃	25.0	25.0	25.0	25.0		
水温	℃	18.0	17.0	17.0	15.0		
透明度	m	0.50以上	0.50以上	0.50以上	0.50以上		
水色	水色番号	6	7	7	7		
生活環境項目	水素イオン濃度 pH/℃	7.89/24.0	8.00/24.0	7.87/24.0	7.62/24.0		4.2.1 標準法 ガラス電極法
	生物化学的酸素要求量(BOD) g/ℓ	0.6	0.2	0.5	0.4		7.4 標準法 一般希釈法
	化学的酸素要求量(COD) g/ℓ	1.1	1.2	1.0	1.0		8.3.1 標準法 CODMn法
	浮遊物質(SS) g/ℓ	1.7	2.3	3.5	2.3	9.3.1 標準法 GFPPろ過法	
	溶存酸素量(DO) g/ℓ	9.90	9.64	9.91	9.96	6.4.1 標準法 ウィンクラーアジ化ナトリウム変法	
	大腸菌群数 MPN/100ml	2400	2200	1100	45	51.3.1 標準法 BGLB培地直接MPN法	
栄養塩類	濁度(Turb) 度	2.7	0.5	0.8	0.5	2.3.1 標準法1 積分球式測定法	
	導電率(EC) μS/cm	61.6	63.3	64.5	53.0	3.3.1 標準法 白金黒電極法	
	総リン(T-P) mg/ℓ	15	16	18	22	47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法	
	溶解性総リン(ST-P) mg/ℓ	13	13	15	20	0.5 μm GFPPろ過後 47.2.3.2 参考法 硫酸・硝酸分解-吸光光度法	
	オルトリン酸態リン(PO ₄ -P) mg/ℓ	14	15	17	22	47.1.3.1 標準法 吸光光度法(アスコルビン酸法)	
	総窒素(T-N) mg/ℓ	360	370	400	780	46.5.3.1 標準法1 計算による方法	
	亜硝酸態窒素(NO ₂ -N) mg/ℓ	2	2	2	2	46.2.3.1 標準法 吸光光度法(スルファニルアミド・ナフチルエチレンジアミン法)	
	硝酸態窒素(NO ₃ -N) mg/ℓ	283	286	305	675	46.3.3.1 標準法 吸光光度法(カドミウム・銅カラム還元法)	
	ケルダール態窒素(K-N) mg/ℓ	80	80	90	100	46.4.3.1 標準法2に準ずる	
	有機態窒素(O-N) mg/ℓ	70	70	100	100	46.4.3.1 標準法2 ケルダール分解・水蒸気蒸留インドフェノール法	
その他	総有機炭素(TOC) g/ℓ					48.3.1 標準法1 高温燃焼法	
	アンモニア態窒素(NH ₄ -N) mg/ℓ					46.1.3.2 標準法2 水蒸気蒸留・インドフェノール法	
	総クロロフィル mg/ℓ					50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)	
	クロロフィルa mg/ℓ					50.4.1 標準法 吸光光度法(三波長法)	
	塩化物イオン(Cl ⁻) g/ℓ					39.3.1 標準法 硝酸銀(クロム酸)法	
健康項目	カドミウム(Cd) g/ℓ					19.4.1 標準法 原子吸光法(DDTC-MIBK抽出法)	
	シアン(CN) g/ℓ					11.4.1 標準法 吸光光度法(4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン法)	
	有機リン(O-P) g/ℓ					12.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法	
	鉛(Pb) g/ℓ					20.4.1 標準法 原子吸光法(DDTC-MIBK抽出法)	
	六価クロム(Cr ⁶⁺) g/ℓ					21.2.2.1 標準法1 吸光光度法(ジフェニルカルバジド法)	
	砒素(As) g/ℓ					22.3.1 標準法1 吸光光度法(Ag-DDTC法)	
	総水銀(T-Hg) g/ℓ					23.1.2.1 標準法1 原子吸光法(還元気化法)	
アルキル水銀(R-Hg) g/ℓ					23.2.2.1 標準法 ガスクロマトグラフ法		
PCB(PCB) g/ℓ					13.3.1 標準法 ガスクロマトグラフ法		

(注)ND:検出されず。